

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-1-1
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	4,851,912	15,095,963	18,802,609	23,601,494	35,301,653
		<87,994,603>	<96,528,155>	<110,393,139>	<139,498,542>	<137,546,836>
	補正予算	1,296,900	0	304,580		
		<26,681,773>	<86,662>	<19,399,246>		
	繰越し等	-1,017,993	-11,429,890	-270,349		
		-<22,592,345>	<8,021,335>	-<19,232,827>		
	計	5,130,819	3,666,073	18,836,840		
		<92,084,031>	<104,636,152>	<110,559,558>		
執行額	4,237,144	14,038,638	16,566,616			
	<90,976,008>	<101,992,107>	<108,618,377>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること					番号	I-1-1	(千円)		
	予 算 科 目						予 算 額			
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制確保対策費	医療提供体制確保対策に必要な経費	22,598,777	31,341,845		
	●	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制確保対策費	医療提供体制確保対策の推進に必要な経費	1,002,717	3,959,808		
	●	3								
	●	4								
	小計							23,601,494 <>の内数	35,301,653 <>の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計							<>の内数	<>の内数	
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 98,910,416 >	< 98,910,416 >		
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 40,588,126 >	< 38,636,420 >		
	○	3					< >	< >		
	○	4					< >	< >		
	小計							<139,498,542>の内数	<137,546,836>の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >		
	◇	2					< >	< >		
	◇	3					< >	< >		
	◇	4					< >	< >		
	小計							<>の内数	<>の内数	
合計							23,601,494 <139,498,542>の内数	35,301,653 <137,546,836>の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		効率的かつ質の高い医療を提供するために病床機能の分化・連携を推進するとともに、在宅医療・介護連携を図り、地域包括ケアシステムを構築すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-1-2
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	<87,994,603>	<278,646,495>	<349,660,309>	<378,208,141>	<378,614,155>
	補正予算	<26,681,773>	<1,374,693>	<31,696,783>		
	繰越し等	-<22,418,976>	<15,937,530>	-<28,115,965>		
	計	<92,257,400>	<295,958,718>	<353,241,127>		
執行額		<90,976,008>	<271,209,704>	<318,208,975>		

政策評価調書（個別票2）

政策名	効率的かつ質の高い医療を提供するために病床機能の分化・連携を推進するとともに、在宅医療・介護連携を図り、地域包括ケアシステムを構築すること					番号	I-1-2	(千円)	
予 算 科 目								予 算 額	
整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1							
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						<> の内数	<> の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						<> の内数	<> の内数	
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 98,910,416 >	< 98,910,416 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 40,588,126 >	< 38,636,420 >	
	○	3	一般	厚生労働本省	高齢者日常生活支援等推進費	地域支援事業に必要な経費	< 194,119,420 >	< 194,119,420 >	
	○	4	一般	厚生労働本省	介護保険制度運営推進費	介護保険制度の適切な運営等に必要な経費	< 44,590,179 >	< 46,947,899 >	
	小計						<378,208,141> の内数	<378,614,155> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計						<> の内数	<> の内数	
合計						<378,208,141> の内数	<378,614,155> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		今後の医療需要に見合った医療従事者の確保を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-2-1
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	1,194,094	1,266,203	1,038,619	583,629	712,721
		<88,446,912>	<97,228,934>	<110,911,115>	<140,025,448>	<138,350,034>
	補正予算	-17	-28	-16		
		<26,681,773>	<86,662>	<19,399,246>		
	繰越し等	0	0	0		
		-<22,595,345>	<8,021,335>	-<19,232,827>		
	計	1,194,077	1,266,175	1,038,603		
		<92,533,340>	<105,336,931>	<111,077,534>		
執行額	1,115,319	1,142,786	1,006,315			
	<91,418,857>	<102,610,772>	<109,134,774>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	今後の医療需要に見合った医療従事者の確保を図ること					番号	I-2-1	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療従事者等確保対策費	医療従事者等の確保対策に必要な経費	583,629	712,721		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計						583,629 <>の内数	712,721 <>の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 98,910,416 >	< 98,910,416 >		
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 40,588,126 >	< 38,636,420 >		
	○	3	一般	地方厚生局	医師等国家試験実施費	医師等国家試験実施に必要な経費	< 526,906 >	< 803,198 >		
	○	4					< >	< >		
	小計						<140,025,448>の内数	<138,350,034>の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >		
	◇	2					< >	< >		
	◇	3					< >	< >		
	◇	4					< >	< >		
	小計						<>の内数	<>の内数		
合計						583,629 <140,025,448>の内数	712,721 <138,350,034>の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		医療従事者の資質の向上を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-2-2
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	10,217,237	1,170,236	1,094,211	515,539	759,139
		<87,994,603>	<96,528,155>	<110,393,139>	<139,498,542>	<137,546,836>
	補正予算		0	0		
		<26,681,773>	<86,662>	<19,399,246>		
	繰越し等					
		-<22,418,976>	<8,021,335>	-<19,232,827>		
	計	10,217,237	1,170,236	1,094,211		
		<92,257,400>	<104,636,152>	<110,559,558>		
執行額	9,807,028	900,935	1,015,906			
	<90,976,008>	<101,992,107>	<108,618,377>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	医療従事者の資質の向上を図ること					番号	I-2-2		(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療従事者資質向上対策費	医療従事者の資質向上に必要な経費	515,539	759,139		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計						515,539 <>の内数	759,139 <>の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 98,910,416 >	< 98,910,416 >		
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 40,588,126 >	< 38,636,420 >		
	○	3					< >	< >		
	○	4					< >	< >		
	小計						<139,498,542>の内数	<137,546,836>の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >		
	◇	2					< >	< >		
	◇	3					< >	< >		
	◇	4					< >	< >		
	小計						<>の内数	<>の内数		
合計						515,539 <139,498,542>の内数	759,139 <137,546,836>の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		医療情報化の体制整備の普及を推進すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-3-1
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	524,502	516,562	1,017,097	1,649,378	2,930,466
		<87,994,603>	<96,528,155>	<110,393,139>	<139,498,542>	<137,546,836>
	補正予算	254,813	0	0		
		<26,681,773>	<86,662>	<19,399,246>		
	繰越し等	-254,813	254,813	0		
		-<22,418,976>	<8,021,335>	-<19,232,827>		
	計	524,502	771,375	1,017,097		
		<92,257,400>	<104,636,152>	<110,559,558>		
執行額	488,376	612,396	650,078			
	<90,976,008>	<101,992,107>	<108,618,377>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	医療情報化の体制整備の普及を推進すること					番号	I-3-1	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療情報化等推進費	医療情報化等の推進に必要な経費	1,649,378	2,930,466		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計						1,649,378 <>の内数	2,930,466 <>の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 98,910,416 >	< 98,910,416 >		
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 40,588,126 >	< 38,636,420 >		
	○	3					< >	< >		
	○	4					< >	< >		
	小計						<139,498,542>の内数	<137,546,836>の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >		
	◇	2					< >	< >		
	◇	3					< >	< >		
	◇	4					< >	< >		
	小計						<>の内数	<>の内数		
合計						1,649,378 <139,498,542>の内数	2,930,466 <137,546,836>の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		医療安全確保対策の推進を図ること				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	I-3-2
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	1,260,217	1,217,672	1,442,941	1,396,693	1,623,134
		<87,994,603>	<96,528,155>	<110,393,139>	<139,498,542>	<137,546,836>
	補正予算		0	0		
		<26,681,773>	<86,662>	<19,399,246>		
	繰越し等					
		-<22,418,976>	<8,021,335>	-<19,232,827>		
	計	1,260,217	1,217,672	1,442,941		
		<92,257,400>	<104,636,152>	<110,559,558>		
執行額	1,187,382	1,136,761	1,283,934			
	<90,976,008>	<101,992,107>	<108,618,377>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	医療安全確保対策の推進を図ること					番号	I-3-2	(千円)	
	予 算 科 目						予算額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療安全確保推進費	医療安全確保対策に必要な経費	1,069,528	1,123,354	
	●	2	一般	厚生労働本省	医療安全確保推進費	医療安全確保の推進に必要な経費	327,165	499,780	
	●	3							
	●	4							
	小計						1,396,693 <>の内数	1,623,134 <>の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						<>の内数	<>の内数	
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 98,910,416 >	< 98,910,416 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 40,588,126 >	< 38,636,420 >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<139,498,542>の内数	<137,546,836>の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計						<>の内数	<>の内数	
合計						1,396,693 <139,498,542>の内数	1,623,134 <137,546,836>の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		政策医療を向上・均てん化させること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-4-1
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	41,704,784	41,777,614	42,779,155	44,805,410	45,475,997
	補正予算		529,369	2,208,802		
	繰越し等	-104,814	-3,811	-744,614		
	計	41,599,970	42,303,172	44,243,343		
			<0>	<0>		
執行額		41,599,780	42,303,172	43,911,184		

政策評価調書（個別票2）

政策名	政策医療を向上・均てん化させること					番号	I-4-1	(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額			
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1						<>の内数	<>の内数
	小計							<>の内数	<>の内数
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立病院機構運営費	独立行政法人国立病院機構運営費交付金に必要な経費	15,527,771	15,543,015	
	◆	2	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立がん研究センター運営費	国立研究開発法人国立がん研究センター運営費交付金に必要な経費	6,538,450	6,801,224	
	◆	3	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立がん研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立がん研究センター施設整備に必要な経費		1,007,080	
	◆	4	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立循環器病研究センター運営費	国立研究開発法人国立循環器病研究センター運営費交付金に必要な経費	3,978,075	3,990,790	
	◆	5	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター運営費交付金に必要な経費	3,871,048	3,958,915	
	◆	6	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター施設整備に必要な経費	718,042	523,771	
	◆	7	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立国際医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立国際医療研究センター運営費交付金に必要な経費	5,879,389	6,256,245	
	◆	8	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立国際医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立国際医療研究センター施設整備に必要な経費	747,580	31,871	
	◆	9	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立成育医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立成育医療研究センター運営費交付金に必要な経費	3,279,246	3,432,070	
	◆	10	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立成育医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立成育医療研究センター施設整備に必要な経費	823,196	500,500	
	◆	11	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター運営費交付金に必要な経費	2,950,855	2,893,848	
	◆	12	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター施設整備に必要な経費	491,758	536,668	
	小計						44,805,410	45,475,997	<>の内数 <>の内数
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<
	小計						<>の内数	<>の内数	<>の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<
	小計						<>の内数	<>の内数	<>の内数
合計							44,805,410	45,475,997	の内数 の内数

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		感染症の発生・まん延の防止を図ること						
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-5-1		
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算	83,349,057	79,912,669	99,031,436	98,442,606	94,422,305		
		<15,285,784>	<18,993,535>	<22,326,757>	<48,346,940>	<46,323,571>		
	補正予算	47,397,867	8,203,076	6,267,684	0	/		
		<19,686,497>	<24,800,000>	<20,609,954>	<0>			
	繰越し等	4,498,706	756,163	-6,270,882	/			
		<3,328,536>	<-6,974,214>	<1,566,276>				
	計	135,245,630	88,871,908	99,028,238			/	
		<38,300,817>	<36,819,321>	<44,502,987>				
	執行額	132,091,281	86,104,433	96,958,785				/
		<37,559,872>	<31,898,137>	<40,321,145>				

政策評価調書（個別票2）

政策名	感染症の発生・まん延の防止を図ること					番号	I-5-1		(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症医療に必要な経費	3,519,365	3,524,664		
	●	2	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症予防事業等に必要な経費	35,237,979	30,897,257		
	●	3	一般	厚生労働本省	感染症対策費	結核に関する試験研究に必要な経費	422,201	478,204		
	●	4	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症の発生・まん延防止に必要な経費	951,934	1,077,546		
	●	5	一般	厚生労働本省	感染症対策費	特定B型肝炎ウイルス感染者に対する給付金等の支給に必要な経費	57,200,000	57,200,000		
	●	6	一般	検疫所	検疫業務等実施費	検疫業務等に必要な経費	1,111,127	1,244,634		
	小計						98,442,606	94,422,305		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 43,200,000 >	< 42,798,000 >		
	○	2	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 5,146,940 >	< 3,350,334 >		
	○	3	東日本大震災復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 0 >	< 175,237 >		
	○	4					< >	< >		
	小計						<48,346,940> の内数	<46,323,571> の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1								
	◇	2								
	◇	3								
	小計									
合計						98,442,606	94,422,305			
						<48,346,940> の内数	<46,323,571> の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

(千円)

政策名		難病等の予防・治療等を充実させること				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	I-5-2
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	148,479,068	150,187,098	134,277,523	143,310,744	152,124,712
		<15,285,784>	<18,993,535>	<22,326,757>	<48,346,940>	<46,323,571>
	補正予算	0	0	0		
		<19,686,497>	<24,800,000>	<20,609,954>		
	繰越し等	43,310	-375,051	403,051		
		<3,328,536>	-<6,974,214>	<1,566,276>		
	計	148,522,378	149,812,047	134,680,574		
		<38,300,817>	<36,819,321>	<44,502,987>		
	執行額	101,475,599	108,519,580	111,289,937		
		<37,559,872>	<31,898,137>	<40,321,145>		

政策評価調書（個別票2）

政策名	難病等の予防・治療等を充実させること					番号	I-5-2	
	予 算 科 目					予 算 額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	難病医療等に必要な経費	124,537,530	133,351,905
	●	2	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	小児慢性特定疾病対策に必要な経費	866,130	487,426
	●	3	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患等対策に必要な経費	6,091,940	6,460,539
	●	4	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患の治療研究に必要な経費	714,888	760,846
	●	5	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患等の予防・治療等の充実に必要な経費	846,289	795,218
	●	6	一般	国立ハンセン病療養所	国立ハンセン病療養所運営費	国立ハンセン病療養所の運営に必要な経費	10,253,967	10,268,778
	小計						143,310,744 <>の内数	152,124,712 <>の内数
対応表において◆となっているもの	◆	1						
	◆	2						
	◆	3						
	◆	4						
	小計						<>の内数	<>の内数
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 5,146,940 >	< 3,350,334 >
	○	2	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 43,200,000 >	< 42,798,000 >
	○	3	東日本大震災復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 0 >	< 175,237 >
	○	4					< >	< >
	小計						<48,346,940>の内数	<46,323,571>の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >
	◇	2					< >	< >
	◇	3					< >	< >
	◇	4					< >	< >
	小計						<>の内数	<>の内数
合計						143,310,744 <48,346,940>の内数	152,124,712 <46,323,571>の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		適正な移植医療を推進すること						
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	目標超過達成	番号	I-5-3		
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算	3,080,410	2,893,555	2,938,891	3,408,995	3,319,662		
		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>		
	補正予算	0	0	0	0	/		
		<0>	<0>	<0>	<0>			
	繰越し等	0	0	0	/			
		<0>	<0>	<0>				
	計	3,080,410	2,893,555	2,938,891			/	
		<0>	<0>	<0>				
	執行額	3,034,447	2,877,877	2,906,178				/
		<0>	<0>	<0>				

政策評価調書（個別票2）

政策名	適正な移植医療を推進すること					番号	I-5-3	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	移植医療推進費	移植医療推進事業に必要な経費	3,377,144	3,287,452		
	●	2	一般	厚生労働本省	移植医療推進費	移植医療の推進に必要な経費	31,851	32,210		
	●	3								
	●	4								
	小計						3,408,995	3,319,662		
						<>の内数	<>の内数			
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計							<>の内数		
						<>の内数	<>の内数			
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計							<>の内数		
						<>の内数	<>の内数			
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計							<>の内数		
						<>の内数	<>の内数			
合計						3,408,995	3,319,662			
						の内数	の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		原子爆弾被爆者等を援護すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-5-4
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	135,517,931	132,400,657	128,784,304	125,192,308	125,325,467
		<15,019,000>	<18,569,000>	<22,080,333>	<48,346,940>	<46,148,334>
	補正予算	0	0	-46	0	
		<19,686,497>	<24,800,000>	<20,609,954>	<0>	
	繰越し等	0	0	0		
		<3,273,976>	<-6,927,503>	<1,536,151>		
	計	135,517,931	132,400,657	128,784,258		
		<37,979,473>	<36,441,497>	<44,226,438>		
	執行額	121,515,379	116,582,829	111,479,248		
		<37,508,778>	<31,702,504>	<40,080,396>		

政策評価調書（個別票2）

政策名	原子爆弾被爆者等を援護すること					番号	I-5-4	(千円)	
予 算 科 目							予 算 額		
整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の医療に必要な経費	27,129,420	27,301,438	
	●	2	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の老人保健事業等に必要な経費	563,233	563,233	
	●	3	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の援護対策事業に必要な経費	95,071,674	95,061,592	
	●	4	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆放射線の医学的影響の調査研究に必要な経費	1,850,337	1,826,596	
	●	5	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者等の援護に必要な経費	577,644	572,608	
	小計							125,192,308 <>の内数	125,325,467 <>の内数
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計							<>の内数	<>の内数
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 5,146,940 >	< 3,350,334 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 43,200,000 >	< 42,798,000 >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計							<48,346,940>の内数	<46,148,334>の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計							<>の内数	<>の内数
合計							125,192,308 <48,346,940>の内数	125,325,467 <46,148,334>の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		有効性・安全性の高い新医薬品等を迅速に提供できるようにすること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-6-1
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	1,567,731	924,088	1,011,435	1,291,566	2,037,248
		<1,440,780>	<1,963,292>	<2,123,524>	<2,298,495>	<2,567,723>
	補正予算					
	繰越し等					
	計	1,567,731	924,088	1,011,435		
		<1,440,780>	<1,963,292>	<2,123,524>		
執行額	1,425,655	641,943	695,997			
	<1,440,780>	<1,963,292>	<2,123,524>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	有効性・安全性の高い新医薬品等を迅速に提供できるようにすること					番号	I-6-1	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品承認審査等推進費	医薬品の承認審査等の推進に必要な経費	1,291,566	2,037,248		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計						1,291,566 <>の内数	2,037,248 <>の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 2,298,495 >	<	>	< 2,567,723 >
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計						<2,298,495>の内数	<2,567,723>の内数		
合計						1,291,566 <2,298,495>の内数	2,037,248 <2,567,723>の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進すること					
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	I-6-2	
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算	2,531,259	2,924,702	2,833,618	2,704,233	2,976,897	
		<1,440,780>	<1,963,292>	<2,123,524>	<2,298,495>	<2,567,723>	
	補正予算		309,125				
	繰越し等			-309,125	309,125		
計		2,531,259	2,924,702	3,142,743			
		<1,440,780>	<1,963,292>	<2,123,524>			
執行額		1,952,351	2,324,281	2,518,198			
		<1,440,780>	<1,963,292>	<2,123,524>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進すること					番号	I-6-2	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品安全対策等推進費	重症スモン患者介護事業に必要な経費	50,764	46,104		
	●	2	一般	厚生労働本省	医薬品安全対策等推進費	医薬品の安全対策等の推進に必要な経費	2,197,010	2,446,963		
	●	3								
	●	4								
	小計						2,247,774 <>の内数	2,493,067 <>の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省試験研究機関	血清等製造及検定費	医薬品等の国家検定及び検査等に必要な経費	10,236	10,236		
	◆	2	一般	厚生労働本省試験研究機関	血清等製造及検定費	血清その他の製造及び検定に必要な経費	446,223	473,594		
	◆	3								
	◆	4								
	小計						456,459 <>の内数	483,830 <>の内数		
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 2,298,495 >	<	>	< 2,567,723 >
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計						<2,298,495>の内数	<2,567,723>の内数		
合計						2,704,233 <2,298,495>の内数	2,976,897 <2,567,723>の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		医薬品の適正使用を推進すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-6-3
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	255,199	258,938	282,913	349,958	396,467
	補正予算					
	繰越し等					
	計	255,199 <0>	258,938 <0>	282,913 <0>		
執行額		245,173	246,108	263,746		

政策評価調書（個別票2）

政策名		医薬品の適正使用を推進すること					番号	I-6-3		(千円)
		予 算 科 目					予 算 額			
		整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額		2年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品適正使用推進費	医薬品の適正使用の推進に必要な経費	349,958		396,467	
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計							349,958		396,467
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計							349,958		396,467	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		健康な献血者の確保を図り、血液製剤の国内自給、適正使用を推進し、安全性の向上を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-7-1
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	609,964	591,932	596,797	635,261	629,252
	補正予算					
	繰越し等					
	計	609,964	591,932	596,797		
		<0>	<0>	<0>		
執行額		584,331	579,479	577,322		

政策評価調書（個別票2）

政策名	健康な献血者の確保を図り、血液製剤の国内自給、適正使用を推進し、安全性の向上を図ること					番号	I-7-1	(千円)		
	予算科目					予算額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	血液製剤対策費	血液製剤対策に必要な経費	498,679	493,614		
	●	2	一般	厚生労働本省	血液製剤対策費	血液製剤対策の推進に必要な経費	136,582	135,638		
	●	3								
	●	4								
	小計						635,261	629,252		
						<>の内数		<>の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計							<>の内数		
						<>の内数		<>の内数		
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計							<>の内数		<>の内数
						<>の内数		<>の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計							<>の内数		<>の内数
						<>の内数		<>の内数		
合計						635,261	629,252			
						の内数		の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		革新的な医療技術の実用化を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-8-1
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	742,078	1,033,727	1,550,651	1,867,359	2,460,753
		<89,435,383>	<98,491,447>	<112,516,663>	<141,797,037>	<140,114,559>
	補正予算		0			
		<26,681,773>	<86,662>	<19,399,246>		
	繰越し等					
		-<22,418,976>	<8,021,335>	-<19,232,827>		
	計	742,078	1,033,727	1,550,651		
		<93,698,180>	<106,599,444>	<112,683,082>		
執行額	525,437	604,996	1,244,720			
	<92,416,788>	<103,955,399>	<110,741,901>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	革新的な医療技術の実用化を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること					番号	I-8-1	(千円)	
予 算 科 目							予 算 額		
整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療技術実用化等推進費	医療技術実用化等に必要経費	321,768	692,817	
	●	2	一般	厚生労働本省	医療技術実用化等推進費	医療技術実用化等の推進に必要な経費	1,545,591	1,767,936	
	●	3	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 98,910,416 >	< 98,910,416 >	
	●	4	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 40,588,126 >	< 38,636,420 >	
	小計							1,867,359 <139,498,542> の内数	2,460,753 <137,546,836> の内数
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 2,298,495 >	< 2,567,723 >	
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計							<2,298,495> の内数	<2,567,723> の内数
対応表において○となっているもの	○	1					< >	< >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計							<> の内数	<> の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計							<> の内数	<> の内数
合計							1,867,359 <141,797,037> の内数	2,460,753 <140,114,559> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		データヘルスの推進による保険者機能の強化等により適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-9-1
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	20,378,754,817	21,211,837,171	21,552,557,227	22,174,462,814	22,658,571,539
	補正予算	17,320,689	-1,547,122	1,928,793		
	繰越し等	-14,388,385	5,344,941	10,901,717		
	計	20,381,687,121	21,215,634,990	21,565,387,737		
		<0>	<0>	<0>		
執行額		20,366,773,475	21,184,660,914	21,444,552,405		

政策評価調書（個別票2）

政策名	データヘルスの推進による保険者機能の強化等により適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること					番号	I-9-1	(千円)		
予 算 科 目								予 算 額		
整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額				
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険給付に必要な経費	9,885,617,095	10,035,030,007		
	●	2	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険制度の適切な運営に必要な経費	163,938,030	169,562,035		
	●	3	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険制度の推進に必要な経費	3,034,610	2,394,394		
	●	4	一般	地方厚生局	保険医療機関等指導監督等実施費	保険医療機関等に対する指導及び監督等に必要な経費	1,070,662	1,072,896		
	●	5	一般	地方厚生局	保険医療機関等指導監督等実施費	保険医療機関等に対する指導及び監督等の推進に必要	355,288	353,084		
	●	6	東日本大震災復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	医療保険制度の適切な運営に必要な経費	5,662,472	3,781,393		
	小計							10,059,678,157	10,212,193,809	<>の内数
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省	健康保険事業借入金諸費年金特別会計へ繰入	健康保険事業借入金諸費の財源の年金特別会計健康勘定へ繰入れに必要な経費	5,904,162	5,833,163		
	◆	2	年金特別	健康勘定	保険料等交付金	保険料等交付金	10,609,784,311	10,942,583,453		
	◆	3	年金特別	健康勘定	業務取扱費等業務勘定へ繰入	業務勘定へ繰入	29,184,483	33,837,395		
	◆	4	年金特別	健康勘定	国債整理基金特別会計へ繰入	国債整理基金特別会計へ繰入	1,469,911,701	1,464,123,719		
	小計							12,114,784,657	12,446,377,730	<>の内数
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	小計							<>の内数	<>の内数	<>の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	小計							<>の内数	<>の内数	<>の内数
合計							22,174,462,814	22,658,571,539	の内数	の内数

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		生活習慣病対策等により中長期的な医療費の適正化を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	1-9-2
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	22,524,281	22,704,673	22,693,377	22,819,821	22,966,097
	補正予算	-42,941	-24,000			
	繰越し等					
	計	22,481,340	22,680,673	22,693,377		
		<0>	<0>	<0>		
執行額		22,418,161	21,890,013	21,548,804		

政策評価調書（個別票2）

政策名	生活習慣病対策等により中長期的な医療費の適正化を図ること					番号	1-9-2	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療費適正化推進費	医療費適正化の推進に必要な経費	22,810,093	22,956,369		
	●	2	東日本大震災復興特別会計	復興庁	社会保障等復興政策費	医療費適正化の推進に必要な経費	9,728	9,728		
	●	3								
	●	4								
	小計						22,819,821 <>の内数	22,966,097 <>の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計						<>の内数	<>の内数		
合計						22,819,821 の内数	22,966,097 の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		地域住民の健康の保持・増進及び地域住民が安心して暮らせる地域保健体制の確保を図ること					
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-10-1	
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算	1,862,364	1,809,380	2,309,299	3,350,418	3,397,424	
		<120,434,741>	<125,320,098>	<129,170,025>	<158,684,447>	<156,657,700>	
	補正予算	0	0	0	0	/	
		<19,424,613>	<24,487,502>	<20,144,267>	<0>		
	繰越し等	0	0	0	/		
		<3,307,448>	-<6,974,214>	<1,566,276>			
	計	1,862,364	1,809,380	2,309,299			/
		<143,166,802>	<142,833,386>	<150,880,568>			
執行額	1,783,574	1,694,215	1,907,848	/			
	<142,434,945>	<137,900,202>	<146,686,726>				

政策評価調書（個別票2）

政策名	地域住民の健康の保持・増進及び地域住民が安心して暮らせる地域保健体制の確保を図ること					番号	I-10-1	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	地域保健対策費	保健所の地域保健活動の推進等に必要経費	3,293,465	3,304,240		
	●	2	一般	厚生労働本省	地域保健対策費	地域における保健医療体制の確保に必要な経費	56,953	87,678		
	●	3	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 5,146,940 >	< 3,350,334 >		
	●	4	東日本大震災復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	保健所の地域保健活動の推進等に必要経費	0	5,506		
	●	5	東日本大震災復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 0 >	< 175,237 >		
	小計						3,350,418	3,397,424		
						<5,146,940> の内数	<3,525,571> の内数			
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計						<> の内数	<> の内数		
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 43,200,000 >	< 42,798,000 >		
	○	2					< >	< >		
	○	3					< >	< >		
	○	4					< >	< >		
	小計						<43,200,000> の内数	<42,798,000> の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	業務取扱費年金特別会計へ繰入	業務取扱費の財源の年金特別会計業務勘定へ繰入れに必要な経費	< 110,337,507 >	< 110,334,129 >		
	◇	2					< >	< >		
	◇	3					< >	< >		
	◇	4					< >	< >		
	小計						<110,337,507> の内数	<110,334,129> の内数		
合計						3,350,418	3,397,424			
						<158,684,447> の内数	<156,657,700> の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図ること				
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	I-10-2
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	0	0	0	0	0
		<10,918,465>	<10,831,666>	<13,957,715>	<15,913,768>	<18,985,793>
	補正予算	0	0	0		
		<0>	<0>	<0>		
	繰越し等	0	0	0		
		<488,288>	<0>	<0>		
	計	0	0	0		
		<11,406,753>	<10,831,666>	<13,957,715>		
	執行額	0	0	0		
		<10,807,536>	<10,565,471>	<13,511,620>		

政策評価調書（個別票2）

政策名	生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図ること					番号	I-10-2	(千円)		
	予 算 科 目						予 算 額			
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	地方厚生局	医師等国家試験実施費	医師等国家試験実施に必要な経費	< 526,906 >	< 803,198 >		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計						<526,906> の内数	<803,198> の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計						<> の内数	<> の内数		
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進対策に必要な経費	< 14,329,479 >	< 16,430,039 >		
	○	2	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進に必要な経費	< 1,057,383 >	< 1,752,556 >		
	○	3					< >	< >		
	○	4					< >	< >		
	小計						<15,386,862> の内数	<18,182,595> の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >		
	◇	2					< >	< >		
	◇	3					< >	< >		
	◇	4					< >	< >		
	小計						<> の内数	<> の内数		
合計						<15,913,768> の内数	<18,985,793> の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		総合的ながん対策を推進すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-10-3
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	0	0	0	0	0
		<10,466,156>	<10,130,887>	<13,439,739>	<15,386,862>	<18,182,595>
	補正予算	0	0	0	0	/
		<0>	<0>	<0>	<0>	
	繰越し等	0	0	0	0	
		<488,288>	<0>	<0>	<0>	
	計	0	0	0	0	
		<10,954,444>	<10,130,887>	<13,439,739>	<15,386,862>	
	執行額	0	0	0	0	
		<10,364,688>	<9,946,806>	<12,995,223>	<15,386,862>	

政策評価調書（個別票2）

政策名	総合的ながん対策を推進すること					番号	I-10-3		(千円)
予 算 科 目						予 算 額			
整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進対策に必要な経費	< 14,329,479 >	< 16,430,039 >	
	●	2	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進に必要な経費	< 1,057,383 >	< 1,752,556 >	
	●	3							
	●	4							
	小計						<15,386,862> の内数	<18,182,595> の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						<> の内数	<> の内数	
対応表において○となっているもの	○	1					< >	< >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<> の内数	<> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計						<> の内数	<> の内数	
合計						<15,386,862> の内数	<18,182,595> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-11-1
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	112,149	109,900	255,166	255,951	283,248
	補正予算	0	0	0		
	繰越し等	0	0	0		
	計	112,149	109,900	255,166		
		<0>	<0>	<0>		
執行額		39,282	43,183	173,719		

政策評価調書（個別票2）

政策名	健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること					番号	I-1 1-1	(千円)	
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	元年度 当初予算額	2年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	健康危機管理推進費	保健所の地域健康危機管理活動の推進に必要な経費	65,000	65,000	
	●	2	一般	厚生労働本省	健康危機管理推進費	健康危機管理の推進に必要な経費	190,951	218,248	
	●	3							
	●	4							
	小計						255,951 <>の内数	283,248 <>の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						<>の内数	<>の内数	
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	
	○	2					<	>	
	○	3					<	>	
	○	4					<	>	
	小計						<>の内数	<>の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	
	◇	2					<	>	
	◇	3					<	>	
	◇	4					<	>	
	小計						<>の内数	<>の内数	
合計						255,951 の内数	283,248 の内数		